



私たちには、人と人をアートでつなぎ、
コミュニティを笑顔にする力があります。

ご要望に応じてカスタマイズも可能です。お気軽にご相談ください。

認定NPO法人 あっちこっち
〒231-0852 神奈川県横浜市中区西竹之丸 61-5
Mail: info@acchicocchi.com
電話: 090-1261-1308
FAX: 045-663-9069
<http://acchicocchi.com/>



パッケージプランのご提案

ワークショップ/アウトリーチ/コンサート



ご挨拶

■芸術でまちとひとを元気に、人と人をつなぐ音楽



あっち みかこ
理事長 厚地 美香子

約20年間クラシック音楽マネジメント会社に勤務する中で、芸術について考える多くの機会を頂きました。その経験を生かし、被災地で音楽による社会貢献活動を始めました。

現在では学校、介護施設、地域コミュニティ、文化施設等にも活動を広げ、7年間で200回以上のコンサートやワークショップを開催しております。

私たちは、普段クラシック音楽やアートにあまり縁がない方にも楽しんでもいただけるよう、優秀な若手アーティストと共に、工夫・改善を重ねて参りました。参加者の皆様からは、「クラシック音楽が身近に感じられた」「アーティストが子どもたちの心をつかむ話が上手で感心した」「一度にさまざまな角度で芸術を味わえる」といった声を頂いております。

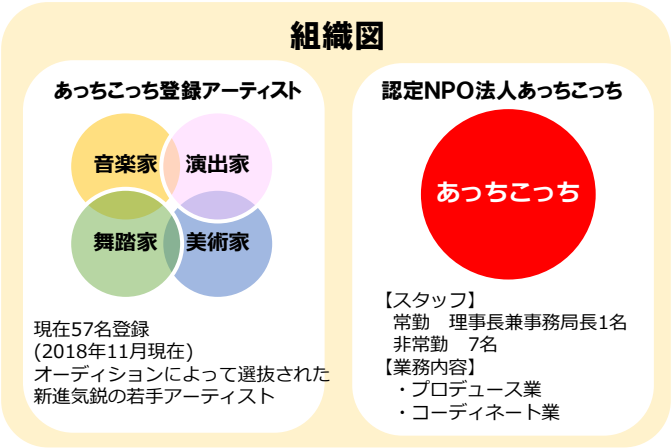
ぜひ、私たちが蓄積してきた経験と現場の知恵を、貴施設の芸術振興・地域貢献事業に活用して頂けましたら幸いです。

■団体概要

団体名： 認定NPO法人 あっちこっち
設立日： 2013年8月21日
(任意団体設立 2011年8月1日)

役員：
代表理事 厚地美香子
副理事長 竹林昌代
理事 田村麻衣
監事 渡邊桃伯子

事業内容：
芸術を通じた社会貢献活動による文化・芸術の振興
若手芸術家の人材育成と活躍の場の提供



■プロデューサー

厚地美香子

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科卒業後、20年間クラシック音楽コンサート・マネジメント会社（KAJIMOTO・旧梶本音楽事務所）に勤務。アーティスト・マネージャー、コンサート・音楽祭の企画・制作・運営、営業、広報など幅広いマネジメント業務に関わると同時に、国内外の素晴らしいアーティストから音楽について多くを学ぶ。
認定NPO法人あっちこっち 代表理事。

田村麻衣

米国カリフォルニア州立大学フラトン校卒業。音楽・リベラルアーツを学ぶ。クラシック・マネジメント会社（KAJIMOTO・旧梶本音楽事務所）で国内外アーティストのマネジメント、招聘業務、公演制作の経験を積んだのち、ケンタッキー州政府機関に勤務。2016年より認定NPO法人あっちこっちで主に子どものためのワークショップやコンサート制作、国際交流事業に携わっている。
認定NPO法人あっちこっち 理事。

芸術普及・地域貢献パッケージのご提案

地域文化施設の使命・役割

- 文化芸術の幅広く奥深い世界を紹介する取組の実施
- 潜在的な利用者の掘り起こしに向けた、芸術普及事業の展開
- 近隣の地域施設や各種団体等とのネットワーク構築

あっちこっちが、1パッケージで全てご提供いたします

芸術普及・地域貢献 パッケージプラン

- ① 音楽・アート・ダンスへの興味関心に合わせてパッケージ
- ② オリジナルでユニークなワークショップ・アウトリーチ・コンサート
- ③ 企画・制作およびアウトリーチ先のコーディネートもあっちこっちが担当

観客参加型
コンサート
(1回)

- ・ コンサートホールで開催
- ・ クラシック音楽の楽しみ方をトークを交えてお届け。舞台と客席が一体化する、参加型コンサート

ワーク
ショップ
(1回)

- ・ 施設内のリハーサル室、大会議室・ギャラリー等で開催
- ・ 少人数ならではの参加型の企画、鑑賞では体験できない楽しみ方をご用意

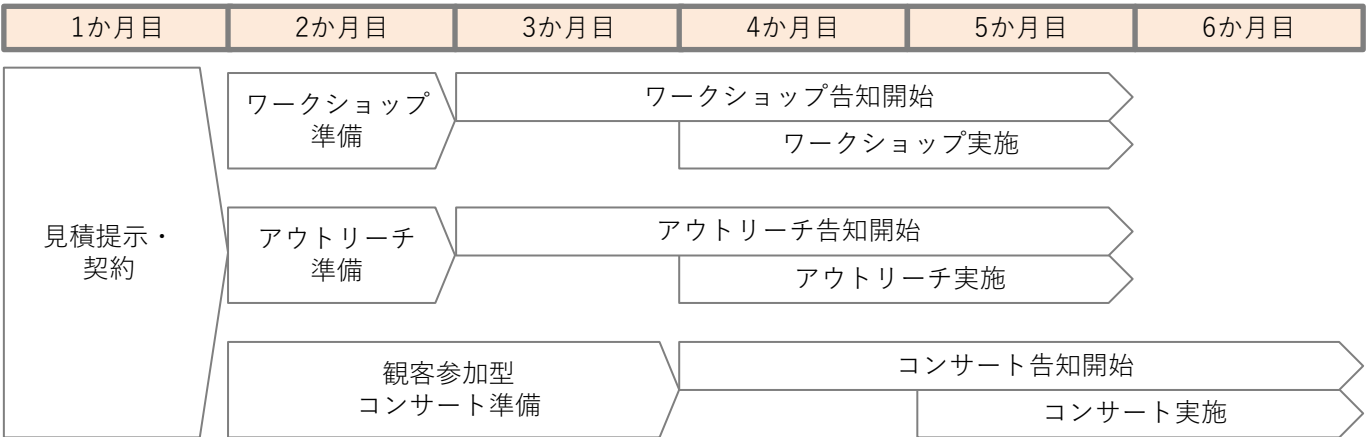
アウトリーチ
(1回)

- ・ 学校・幼保育園・地区センター・福祉施設・自治体イベント等と連携して開催
- ・ ミニコンサート、ミニワークショップ等気軽な手法やツールをご用意

集客

●90万円～
/ 1パッケージ
●年間プランも
ございます。
(テーマを設定して
年4回実施など)

標準スケジュール



ご提供案（年間プランご提供の例）

クラシック音楽の根幹となる4大作曲家をシリーズで取り上げます。トリビアを交えながら、誰にもわかりやすく、楽しく作品に親しめる企画です。

パッケージ①：大作曲家シリーズ第1弾！《バッハ》

観客参加型
コンサート

バッハはなぜ音楽の父なのか？！

現在のドレミがあるのはバッハのおかげ？！
まだピアノがなかった時代、チェンバロやオルガンが主流でした。そして
バッハはオルガンの名手でもありました。
チェンバロの音色と素敵な歌でお届けするトーク付きコンサート。



ワーク
ショップ

知られざるバッハの魅力

ポピュラー音楽やジャズにも多くアレンジされているバッハの作品。300年
も昔の音楽が今なお愛されているその訳は？
時代を越えて人々の心に溶け込むバッハの魅力を探ります！



アウト
リーチ

バッハってどんな人？

コーヒーとタバコが大好きだったバッハは《コーヒー・カンタータ》とい
う曲まで作曲しています！【音楽は共通語】という名言を残したバッハの
人となり、どんなものだったのでしょうか？
人間としてのバッハに迫ります！



パッケージ②：大作曲家シリーズ第2弾！《モーツァルト》

観客参加型
コンサート

モーツァルトを聴くと頭が良くなる？！

《きらきら星》から《レクイエム》まで、あらゆる作品を残した天才モー
ーツァルト。本当にモーツァルトを聴くと頭が良くなるの？
ピアニストと歌手が、楽しい演奏と共にそのナゾを紐解いていきます。



ワーク
ショップ

モーツァルトといえば…オペラ！

《魔笛》《フィガロの結婚》…モーツァルトのオペラはまるでラブコ
メ？！当時、一流の音楽家と認められるためにはオペラを作れることが必
要条件でした。モーツァルトのオペラが今も愛され続けているのは、現代
にも通じる「人間性」と「豊かな感情の起伏」が含まれるからとか。
どこかで聴いたことのあるオペラナンバーと共に歌劇の世界に浸ります♪



アウト
リーチ

モーツァルトってどんな人？

天才の反面、手のつけられない程のイタズラ好きだったと言われるモー
ーツァルト。6歳から演奏旅行の日々を過ごしました。【旅をしない音楽家は
不幸だ】という名言を残し、35歳でこの世を去ったモーツァルトの人生に
迫ります！



パッケージ③：大作曲家シリーズ第3弾！《ハイドン》

観客参加型
コンサート

ハイドン先生は冗談好き？！

ユーモア、ジョーク、ドライブ感！演奏家によると、そんな生き生きとし
たハイドンが魅力的なのだそう。音楽室の肖像画とはちょっと違ったハイ
ドンの一面をピアニストとフルート奏者が楽しくお伝えします♪
これまでのハイドンのイメージが変わるかも？！



ワーク
ショップ

“交響曲の父”ハイドン

104曲もの交響曲を書いたハイドンですが、さらに歌曲、オペラ、室内楽、
ピアノなど当時のジャンルのほぼすべてを網羅し、おどろくことなかれ！
生涯700曲以上も作曲しました。ドイツの国歌もハイドンの作曲したメロ
ディなのです。ウィットに富んだハイドンの作品を楽しくご紹介します♪



アウト
リーチ

ハイドンってどんな人？

77年の生涯、創作意欲に溢れていたハイドン。晩年、作曲ができなくなっ
ても「もっと音楽がしたい」とピアノを弾いていたそう。若い頃は音楽に
あふれて忙しく、老いてからはたとえ病気であっても自分の音楽を味わえ
た人生。
人間味あふれるハイドンの人となり音楽とともに楽しく学びます♪



パッケージ④：大作曲家シリーズ最終章！《ベートーヴェン》

観客参加型
コンサート

奇人、変人、ベートーヴェン？！

お酒好きのかんしゃく持ち、しかし音楽家としての才能は比類なきもの。
「栄光と苦悩」の生涯を送ったベートーヴェンの、激しくも可憐でやさし
い旋律はどのようにして生まれたのか。
ピアニストたちがベートーヴェン作品の魅力を楽しくお届けします♪



ワーク
ショップ

ベートーヴェンは引っ越し好き？

引っ越し回数は80回？！その理由は。。。ベートーヴェンのイメージが変
わるようなおもしろエピソードを交えながら、どこかで聴いたことのある
名曲を中心にベートーヴェン作品をお届けします。



アウト
リーチ

ベートーヴェンってどんな人？

足し算しかできなくて、卵が大好物。怒りっぽいけど実は親切だったベ
ートーヴェン。耳が聞こえなくなっても創作意欲は消えませんでした。
美しい旋律の背景にある人間としてのベートーヴェンに迫ります！



※内容は一例です。楽器等の企画詳細は、個別にご相談させていただいた後、決定いたします。

活動実績

■自主事業

若手アーティストたちと共にあらゆる場所にコンサートやワークショップを届けています。

事業名	内容	主な開催地
わくわくワークショップシリーズ	遊びながらアート・音楽・ダンスを同時に体験できる親子のためのワクワクワークショップ。	公共ホール、地域文化センター等
アートフォーコミュニティ	若手アーティストとコミュニティが協働し、芸術を媒介としてコミュニティの課題解決や新しい価値の創造を目指す。	みなとみらい駅、Kosha33、市内の幼児保育園、等
国際交流事業	日本と海外のアーティストによる協働事業。オーストラリアのポリグロット・シアターやサウンドアーティストと共に開催。	横浜市内のアートスペース、小学校、南三陸町
絆カフェコンサート	地域に寄り添った本格クラシック音楽で介護施設の入居者とその家族、地域の住民をつなぐ。	ケアセンター、特養老人ホーム等
宏きな樹カフェコンサート	手作りお菓子和淹れたて珈琲でくつろぎながら演奏を楽しむコンサートを被災地へ届ける。	被災地 宮城県、福島県 熊本県



■受託事業

行政や公共ホールなどから委託を受け、音楽・アート・ダンスの企画を制作/コーディネートしています。

事業名	内容	委託者
教育プラットフォームコーディネータ	横浜市内の小学校にアーティストを派遣して授業・演奏。	横浜市
地域交流コンサート	地域の自治体主催のイベントに企画を提供。	東京都のマンション自治体
MMCJヨコハマ（横浜国際教育音楽祭）	みなとみらいホールで開催する横浜国際教育音楽祭の制作。	（一社）ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン
横浜音楽祭2016 18区ショートフィル&コンサートワークショップ	清水和音によるショパン「バラード」のスペシャルワークショップの制作。	横浜アーツフェスティバル実行委員会
かまくらサマー・キッズアート×音楽×ダンスを楽しむわくわくワークショップ	アート×音楽×ダンス遊びながら芸術を体験する、親子のための参加型公演の企画・制作。	鎌倉芸術館（サントリーパブリシティサビスグループ）
オープンシアター2018 みんなでつくろう森の音楽堂	神奈川県立音楽堂 出張企画の制作運営協力。	（公財）神奈川芸術文化財団
PMF バーンスタイン・メモリアル・フェスタin中島公園	札幌市の国際教育音楽祭PMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）関連イベント制作	（公財）パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会



■お客様の声

地域の文化拠点として、市民の文化活動、とりわけ青少年を対象とした参加機会を提供する事業を模索していたところ、「わくわくワークショップ」のアート・音楽・ダンスを一度に体験できる企画内容に魅力を感じ、自主事業として取り上げさせていただきました。

熱心な「あっちこっち」のスタッフの皆様と制作に携わり、こどもたちの豊かな感性を目の当たりにしたことは、今一度、鎌倉芸術館の施設のあり方、役割を考える貴重な機会となりました。

鎌倉芸術館 事業ご担当者様

家族連れで音楽とアート空間を1日楽しんでいただく『オープンシアター2018 みんなでつくろう 森の音楽堂』の企画制作協力をいただきました。

企画のタイトル作りから事業主旨に沿って館のスタッフと一緒に考えていただき、優れた若手アーティストの派遣、コーナーの提案、全体の時間配分、リハーサル進行と最後まで対話しながら細かいサジェスチョンをいただき、スタッフにとっても今後の事業運営に向けての気付き、財産になる協働となりました。

神奈川県立音楽堂 事業ご担当者様

あっちこっちスタッフと参加するアーティストたちの想像と創造力、何よりも、心豊かで楽しいアートを舞台で実現しようという心意気が強く感じられました。

私たち市川市文化振興財団も子供たちのためのコンサートを積極的に行っていますので、学ばせていただいたことを、事業実施の糧としています。

市川市文化会館 事業ご担当者様

あっちこっち様とさくらプラザは「地域に根差した個性ある文化の創造に寄与する」という横浜市区民文化センター条例の設置目的に基づき「地域連携協定」を結んでおります。

音楽、美術、ダンス……と1つのジャンルに収まらない企画は、自分たちではなかなか思いつかないようなユニークなものばかり。控室から舞台袖への廊下を装飾したりと、こどもたちを楽しませる工夫が多かったことも印象に残っています

戸塚区民文化センター さくらプラザ 事業ご担当者様

■認定・表彰歴

2015年11月19日 神奈川県より
「かながわ子ども・子育て支援特別賞」を受賞



2016年6月11日 横浜市より
認定NPO法人に指定される



■メディア掲載実績（新聞・テレビ・ラジオ等）

掲載日	メディア	内容
2018年 8月10日	浜銀総合研究所 Best Partner	エッセイ寄稿 巻頭言『かながわスタイル』
5月10日	エフエムヨコハマ	「ホズミング」出演
4月10日	J-WAVE	「JAM THE WORLD」出演
3月29日	The Japan Times	記事掲載「Acchi Cocchi brings healing through art」
3月12日	朝日新聞	記事掲載「お菓子がつなぐ横浜の女性らと被災地の縁」
3月10日	The Australian	記事掲載「Staging a recovery」
2017年 4月16日	NHK	ニュース「『こどもホスピス』設立を支援 チャリティコンサート」
1月21日	読売新聞	被災地での音楽活動について記事掲載
2016年 11月13日	毎日新聞	「遊ナビ」首都圏にてイベント紹介
11月11日	エフエム戸塚	番組出演
2月23日	神奈川新聞	記事掲載「“本物の音”被災地に 認定NPO法人、菓子持込演奏会」
1月22日	神奈川新聞	記事掲載「響く鼓『ボン、ボン、ボン』 横浜の児童が邦楽体験」
2015年 12月25日	東北放送TBCラジオ	「ラジオな気分」出演
12月23日	Japan Times	「クリスマス・ツリーをかざろう♪」について記事掲載
	河北新報	カフェ・コンサートについて記事掲載

2014年12月24日
東京新聞



2018年3月12日
朝日新聞



2018年3月29日
The Japan Times



その他、地域メディア・ウェブメディアへの掲載実績多数